

令和3年度 第1回松崎地区駅前活性化協議会

日 時 令和3年10月14日(木)

19時00分～

場 所 多世代交流センター ゆるりん館

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 議事

(1) 松崎地区駅前活性化協議会の実施・成果報告について

(2) 今後について

(3) その他

4. 閉 会

## 松崎地区駅前活性化協議会委員名簿

任期：平成28年10月20日～令和3年10月19日（5年間）

敬称略

	区分	役職	氏名	備考
1	公募		谷口 則子	
2	公募		上治 百合子	
3	公募		本庄 正志	
4	区推薦		川崎 善和	松崎一区
5	区推薦		立木 肇	松崎二、三区
6	区推薦		岸田 雅也	松崎四、五区
7	区推薦		速水 敏人	旭区
8	区推薦		北村 和典	中興寺
9	委員推薦		遠藤 好子	
10	委員推薦		藤原 俊郎	
11	委員推薦		清水 宗一	
12	湯梨浜町商工会		河本 定幸	
13	山陰合同銀行松崎支店	支店長	能見 直孝	
14	倉吉信用金庫東郷出張所	支店長	河井 義治	

	湯梨浜町みらい創造室	室長	西原 秀昭	
	湯梨浜町みらい創造室	係長	谷岡 雅也	
	湯梨浜まちづくり(株)	代表取締役	川田 憲一	

# 松崎地区駅前活性化協議会 実施・成果報告 (案)

## ○松崎地区駅前活性化協議会について

湯梨浜町が取り組んでいる「生涯活躍のまち」の全体計画のうち、「松崎地区駅前の活性化」について、湯梨浜町と地域住民や各種団体が一体となって地域課題の解決に取り組み、安心・安全で住みやすいまちづくりを推進することを目的とし、地域の団体や地元住民で構成する「松崎地区駅前活性化協議会」が設置されています。この度、任期を迎えることになり、実施内容と成果を報告します。

### 【協議会の概要】

- ・設置 平成28年10月20日 任期 令和3年10月19日まで
- ・委員 14名(公募、区推薦、産業界および金融機関より選出)

会長	速水 敏人	区推薦	委員	北村 和典	区推薦
副会長	本庄 正志	公募		遠藤 好子	委員推薦
委員	谷口 則子	公募		藤原 俊郎	委員推薦
	上治 百合子	公募		清水 宗一	委員推薦
	川崎 善和	区推薦		河本 定幸	湯梨浜町商工会
	立木 肇	区推薦		能見 直孝	金融機関
	岸田 雅也	区推薦		河井 義治	金融機関

※事務局：湯梨浜まちづくり株式会社、湯梨浜町役場みらい創造室

## ○協議会の実施内容・成果

当初は、総合相談センターの設置、旧Aコープから多世代交流センターへの改修を受けて、活用方策についてグループ討議等も含め、協議を進めました。その結果、ゆるりん館の活用に関するアンケート実施、施設の愛称選考などへの協力やゆるりん館の足湯設置を要望して実現されるなど成果がありました。

その後、協議の中で出されたアイデアにより、駅前軽トラ市の開催、竹灯籠プロジェクト、花いっぱい運動などの活動につながり、特に竹灯籠プロジェクトは新たな祭り応援文化を創出し、現在も継続されるなど地域の活性化に貢献しました。

また、協議会の活動を契機に、各区長や住民の皆様のご協力をいただきながら、まつざき元気まつりの開催、松崎自主防災会の活動、地元こども園によるピオトープ作業など様々な活性化につながり、現在も継続されています。

### 【平成28年度(2016年度)】

協議会議：6回

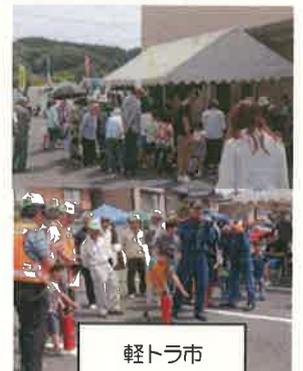
主に旧Aコープのゆるりん館への改修に関して方策を協議し、町、湯梨浜まちづくり株式会社に対して提案を行いました。

### 【平成29年度(2017年度)】

協議会議：10回

<主な成果>

- ・5月 軽トラ市への後援(体験型防災訓練、フリーマーケットなど)
- ・11月 まつざき元気祭りへの参画
- ・旧Aコープ改修にあたっての住民アンケート実施への協力



前年に引き続き旧Aコープのゆるりん館への改修に関する方策や新たに設置される総合相談センターどれみに関する方策を協議しました。また、協議会の重点事項として「コミュニティ」、「駅周辺の活用」、「イベント・情報発信」、「足湯」を各グループで討議を行いました。

検討結果などを町、湯梨浜まちづくり株式会社に対して提案しました。

## 【平成30年度（2018年度）】

協議会議：6回

＜主な成果＞

- ・4月 松崎駅前花いっぱい運動として、プランターをどれみに贈呈
- ・5月 軽トラ市への共催（体験型防災訓練、フリーマーケットなど）
- ・10月 花いっぱい運動として、プランターづくりを実施
- ・10月 竹灯籠プロジェクトとして、竹灯籠を作製して、点灯
- ・11月 多世代交流センターゆるりん館オープンにプランターを設置
- ・多世代交流センターの愛称第一次審査を実施
- ・ゆるりん館への足湯設置を要望し、「げんき湯」設置を実現



総合相談センターどれみ

多世代交流センターゆるりん館



花いっぱい運動

総合相談センターどれみと多世代交流センターゆるりん館のオープンに合わせて、各重点事項で企画・活動を行い、施設オープンを盛り上げました。また、多世代交流センターの愛称選考を実施したり、足湯設置を要望して実現したりと、ゆるりん館の利活用の促進に協力しました。



足湯 げんき湯

## 【令和元年～3年度（2019～2021年度）】

協議会議：3回

＜主な成果＞

- ・令和元年8月 竹灯籠の灯りプロジェクトを実施し、竹灯籠を作製
- ・令和元年10月 松崎神社例大祭で竹灯籠を点灯

令和元年からは、協議会の活動を一時休憩して、必要が生じれば会議を開催する方式としました。その中で継続的な取組として、竹灯籠の灯りプロジェクトを実施し、松崎神社例大祭で竹灯籠を点灯しました。



竹灯籠の灯りプロジェクト

### 中間報告のことについて折り込む

## ○協議会の今後について

5年間、主に旧Aコープの活用方策を含めた地域課題等について協議を進めてきました。多世代交流センターゆるりん館がオープンし、その他の課題についてもある一定の成果が出たと思われれます。また、協議会を契機として様々な活動の実施団体が区長会と連携し、各区長のご協力をいただきながら現在も各活動が継続されており、松崎地区駅前の活性化につながっていることから、本協議会は任期をもって活動を終了といたします。

ただし、協議会の委員は個人として、今後も各団体と関りながら、地区の活性化に協力をしていきます。

最後に、これまで各地区の区長、住民の皆様には協議会の活動にご協力いただき、ありがとうございました。今後も、一緒に地区の活性化を継続させましょう。